

金沢市営医王山スキー場在り方検討調査業務委託

仕様書

1 委託業務名 金沢市営医王山スキー場在り方検討調査業務委託

2 業務期間 契約の日から令和7年3月31日まで

3 業務の目的

金沢市営医王山スキー場(以下「医王山スキー場」という。)が抱える、施設・設備の老朽化や、降雪量・人口の減少などの課題を踏まえたうえで、今後の在り方を検討するための基礎資料(経済波及効果、管理・運営等に係る調査・分析、施設運営方法の複数提案など)を作成することを目的とする。

4 業務の内容

(1) 経営分析

医王山スキー場について、次のとおり経営状況を分析する。

ア 経営環境分析

- ・ 金沢市内及び近隣エリア（富山県南砺市、石川県白山市等）におけるスキー場マーケット環境の現状分析
- ・ 医王山スキー場の強み・弱みの分析及びマーケットの中でのポジションの確認
- ・ 保有資産の稼働状況及び使用価値の認識
- ・ 圧雪車、索道等今後必要となる資産の確認

イ 財務分析

- ・ 運営にかかる収支の分析
- ・ リフト、圧雪車等の保有資産の修繕・更新にかかる費用の実績及び将来必要となる費用の分析

ウ オペレーション分析

- ・ オペレーションの効率性の分析
- ・ 施設の管理運営における適正人員の把握

(2) 経済波及効果測定調査

次のとおり、医王山スキー場の経済波及効果を測定する。

ア 直接効果

医王山スキー場の来場者による直接的な消費や、原材料等の調達、業務委託等による地域経済への波及効果を測定する。

イ 間接効果

医王山スキー場来場者が来訪途中で近隣小売店、周辺施設等を利用することによる経済波及効果を測定する。

ウ その他の効果

医王山スキー場の雇用創出効果や周辺エリアの施設との連携による相乗効果等の

定量的・定性的な効果を測定する。

(3) 施設運営方法調査

上記(1)・(2)をふまえ、今後の医王山スキー場の運営方法について、次のとおり複数案を提示し、分析する。

ア 施設更新計画及び立案

イ 事業継続（施設の縮小・廃止、用途変更等を含む。）のための運営方法の複数抽出と、抽出した各運営方法における費用対効果、メリット、デメリット及び指定管理料算定額の提示

ウ 他都市におけるスキー場再整備事例調査（グリーンシーズンにおける活用を含む。）、少雪等の気候変動を見据えた医王山スキー場の運営方法の提言

エ 「交流人口の増加」「地域振興及び地場産業の振興」「市民の健康増進及びスポーツの向上」「親子を対象とした利用者の増加」等を目的とした施設の運営方法の提言及び整理

5 成果物等の納品

(1) 報告書

(2) 報告書（概要版）

いずれも、紙書類1部及び電子データを提出

(3) (1)・(2)のほか、金沢市の求めに応じ、中間段階として、金沢市スポーツ推進審議会（令和7年2月頃開催予定）における経過報告のための資料

6 その他

(1) 企画提案書の作成にあたり下記3点の資料を提供するほか、求めに応じて金沢市や指定管理者（公益財団法人金沢市スポーツ事業団）から施設の概要、図面及び修繕履歴、既存の施設修繕計画等を提供する。

- ・ 金沢市公共施設等総合管理計画
- ・ 屋外スポーツ施設改修検討調査業務結果報告書（令和3年度・一部抜粋）
- ・ 金沢市営医王山スキー場の概要について（参考資料）

(2) 金沢市や指定管理者と随時十分に協議を行い、意見や要望を取り入れながら業務を遂行すること。

(3) この仕様書に記載のない事項については、その都度協議して決定する。業務の内容に疑義が生じたときは、速やかに金沢市と協議し、その指示を受けなければならない。

(4) 受注者は、本業務において知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。また、個人情報取扱いについては、金沢市情報公開に関する条例の規定に基づき、適正に処理しなければならない。